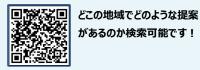


ID:KABA(半角大文字) PW:2019(半角数字)









くらしの相談担当者レポート

平松あきのり

No.53

発行日:令和5年10月31日 発行所:トヨタ自動車労働組合

発行人:近藤 大輔 編集者: 平松 昭徳

印刷所:(株)トヨタエンタプライズ

平松昭徳の主な取組み

【60期前期の公約】

*進捗状況・・・100%:実現、75%:実現に向け実行中 50%:実現に向け計画中、25%:調査中、0%:動きなし

| 大分類 | 取り組みテーマ | テーマに対する取り組み内容 | 進捗状況 |
|-------------------------|-----------------------|----------------------|------|
| 安心なまちづくり | 〇安心して子育てできる 環境の整備 | (1) 子ども医療費助成の拡大 | 75% |
| | | (2) 保育サービスの支援体制の確立 | 50% |
| | ○福祉・医療体制の充実 | (3) 医療・福祉の連携強化 | 50% |
| | | (4) 赤羽根診療所の運営の充実 | 75% |
| 快適なまちづくり | ○交通環境の整備推進 | (5) 生活道路・通学路の整備 | 75% |
| | | (6) 幹線道路の整備・要望活動の推進 | 75% |
| | ○防犯活動・防災対策 の整備充実 | (7) 防災意識の向上活動の推進 | 75% |
| 「安全に過ごすことが できる環境の整備」 | | (8) 地域防災力向上を図る取り組み推進 | 50% |
| 元気なまちづくり | 〇スポーツ活動の振興 と環境整備推進 | (9) スポーツができる環境の整備推進 | 75% |
| | | (10) 中央公園の整備推進 | 75% |
| | ○観光地域づくりの推進 | (11) 新たな観光資源の活用推進 | 75% |
| 「生き生きと暮らせる 環境づくり」 | | (12) サイクルツーリズムの推進 | 75% |

1. 議会・議員としての取組み

●総務産業委員会の活動について

○私の所属する委員会では、令和5年度・6年度の研修テーマとして「**持続可能な産業振興によるまちづくり**」 を掲げ、勉強会、研修会、視察等を進めている。

• 勉強会:「本市における就農促進の取組」、「次世代の農業経営者の育成」、「中心市街地活性化に向けた取組」等について、市の担当部局や公益財団法人の方を講師として実施。

• 市内視察:「道の駅クリスタルポルト」、「サーフタウン構想関連民間宿泊施設」、「農業法人功農支援会の農場」の整備状況と運営状況の視察。

• 行政視察: まちへの愛着創出と魅力向上に繋がる「&green」の取組及び地元若手有志による中心市街地活性 化への取組について「埼玉県北本市 きたもと暮らしの相談室」を視察。 ♀ (内容は下記)

・視察先:埼玉県北本市、きたもと暮らしの相談室」 ・テーマ:まちへの愛着創出と魅力の向上について

・所 感:「マーケット」には、地元の魅力(ヒト、モノ、コト)があり、市民が出店者にもお客にもなり、様々なコミュニケーションが生まれる場になりつながっている。

このような取組が、まちの活力維持、定住・愛着意欲向上につながり、人口減少の抑制に働いていと感じた。



【市役所芝生広場で定期的に開催されるマーケット】

2. くらしの相談対応

おおたけりえ県議会議員への依頼により早期対応が図られた!!

・内容:県道2号線にて、歩道(歩行者&自転車)に土砂が長い間堆積し通行できない。 県管理(東三河建設事務所)の道路のため、新政あいちの仲間の県議会議員へ依頼。対策:歩道150mの土砂・雑草の除去











3. トピックス

●粗大ごみ戸別収集事業スタート!

・市民のごみ出しの負担軽減を図るため、 家庭で不要になった粗大ごみを有料で 自宅まで取りに来てくれる事業が始ま る(1点:800円)



●サーフタウン構想住宅宅地販売!

赤羽根地区に魅力ある住宅地の整備が 進められている。(25 区画)

• 販売開始:令和6年4月~



●小中学校プールの集約化の検討!

・小中学校のプール施設の老朽化が進み、安全対策や教師の負担等多くの課題を抱えている。今後、民間のプールやインストラクターの活用を進めるための検討が進められている。

